

袋井あやぐも学園 幼保小の架け橋期のカリキュラム(令和7年度版)

学園教育目標：夢を追い続ける子供の育成

ア プ ロ ー チ カ リ キ ュ ラ ム (5 歳 児)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
ステージ		Ⅰ			Ⅱ			Ⅲ			Ⅳ			
育 幼 児 の 姿	知識及び技能の基礎	年長になった喜びと意欲をもって生活する			気持ちよく生活するために必要なことに気づき、自分で取り組む						就学に期待をもち、自信をもって生活する			
	思考力・判断力・表現力等の基礎	考えたり、試したりして友達と遊ぶことを楽しむ			好奇心や探究心をもって身近な事象に自分から関わる			目的に向かって、実現するための方法を考えて工夫して遊ぶ						
	学びに向かう力・人間性等	友達と体験を積み重ね、物事にじっくり取り組む						友達と共に遊ぶ良さを味わい、関わりを広げる			友達と意欲的に遊びに取り組み、協力してやり遂げる楽しさを味わう			
育 み た い 資 質 ・ 能 力	幼児期の終わりまでに育ってほしい姿	（健康）健康な心と体 （思考）思考力の芽生え			（自立）自立心 （自然）自然との関わり・生命尊重			（協同）協同性 （数量）数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚			（道徳）道徳性・規範意識の芽生え （言葉）言葉による伝え合い			（社会）社会生活との関わり （表現）豊かな感性と表現
	知識及び技能の基礎	身の回り整える必要性が分かり進んで行おうとする （クラス開き・帰りのひととき）			安全を考え自分なりに判断し状況に応じた行動をする （避難訓練・交通安全教室・園外保育）			時間や活動を意識しながら見通しをもって生活を進める （給食・日々の遊び・45分の活動や遊び）						
		様々な身体の動きを楽しみながら積極的に身体を動かして遊ぶ （ダンスごっこ・リズム運動）			きまりの必要性がわかり守ったり考え合ったりする （集団遊び・リレー・ドッジボール・楽器遊び・ルールのある遊び）									
		して良いこと悪いことをじぶんで考えて行動しようとする （日々の遊び・生活・給食・帰りのひととき）			自分の気持ちに折り合いをつけながら遊びや生活を進める （集団遊び・劇遊び・正月遊び・卒園に向けての生活）									
	思考力・判断力・表現力等の基礎				いろいろな人と触れ合いがかわることで地域に親しみをもつ （園外保育・他園児との交流・一年生との交流）						場や状況を考えて行動しようとする （日々の遊び・生活・帰りのひととき）			
学びに向かう力・人間性等		身近な事象に自分から関わり好奇心や探究心をもつ （草花遊び・小動物や自然とのかわり）			様々な関わりを通して遊びを深めようとする(予想・試す・確認・振り返り等) （砂遊び・泥遊び・シャボン玉遊び・廃材遊び・制作遊び・栽培物とのかわり・秋の自然物を使った遊び）			様々な物に触れながら物の特性を知ったり活かしたりして遊びを楽しむ （秋の自然物を使った遊び・冬の自然に触れる遊び）						
		生活の中にある図形や数量等に触れたり親しんだりして興味・関心を高める			身近にある文字や数などに興味・関心をもち、生活に取り入れようとする （ごっこ遊び・正月遊び[かるた・トランプ・すごろく]卒園に向けてのアルバム作り）			友達と相談しながら工夫し合って表現する過程を楽しむ （劇遊び・絵画表現遊び・楽器遊び）			友達の考えや体験を活かして自分の考えを広げ楽しむ （日々の遊び・帰りのひととき）			
	思考力・判断力・表現力等の基礎	感じたことや考えたことを様々な方法で表す楽しさがわかる （日々の遊び・帰りのひととき）												
学びに向かう力・人間性等		興味や関心をもって試行錯誤しながら遊ぶ楽しさを感じる （砂・色水遊び・泥遊び・シャボン玉遊び・小動物との触れ合い・廃材遊び・制作遊び・栽培物の世			様々なことに繰り返し取り組み、やり遂げる達成感を味わう （運動会に向けての生活・リレー・竹馬・縄跳び・マラソン・鉄棒）						自分が得意とすることに気づき自信をもって行動する （卒園までの生活・1年の振り返り）			
		身近な動植物に触れながら命の大切さを感じる （小動物の世話・夏野菜の世話・夏野菜の収穫）			周囲の自然に触れ不思議に感じたことを試したり調べたりして関心を高める									
		絵本や物語に親しみ、言葉のもつ意味やおもしろさなどに気付く （絵本貸し出し・職員・保護者による絵本の読み聞かせ）			自分の思いや考えを相手に分かるように言葉を考えて伝える （帰りのひとときでのふりかえり・劇遊び）						相手の話を注意して聞き理解して行動する （卒園式にむけての生活）			
幼小連携活動	友達と役割を受け持って活動することを楽しむ （砂遊び・泥遊び・当番・係活動）			友達と共通の目的に向かって力を合わせて取り組む （運動会に向けての生活・秋の自然物を使った遊び・劇遊び）			互いの思いや考えを調整して友達と遊びを進める楽しさを知る （正月遊び・ドッジボール・集団遊び）							
	幼小連携活動			保幼小連絡会				交流（運動会の見学）	交流（秋の活動） 就学児健康診断		交流（学校探検・給食参観）	保幼小連絡会 入学説明会		
<学園重点>聞く指導		会話を楽しみ、話を聞く楽しさを感じる。						話の内容に興味関心をもち、話を聞こうとする。			話を最後まで聞く。			
家庭との連携		・進級に対する不安への対応を図る。（アプローチカリキュラムを知らせる。） ・年長として生活における1年間の見通し。 【♥多様性への配慮】信頼関係を築きながら、就学を見通した連携を取り合う。			・自分の力で生活を進める大切さを伝え、励ます、見守るなどの連携を図る。 ・子ども同士間で起こった出来事については丁寧に知らせ、関わりの中の学びを知らせ、理解につなげる。 【♥多様性への配慮】保護者自身が、我が子の特性や実態を理解を深め、個にあった就学を共に考えていく。			・遊びを通して様々な意欲が引き出されることを伝える。 ・友達との活動を通して協同性が育まれ小学校生活や学習の基盤となることを伝えていく。 【♥多様性への配慮】こまめな連携を取り合い、園と家庭とで共に成長を支えていく。			・就学に向けて生活習慣を園と家庭で見直し、身に付けていく生活を促す。 ・入学に向けて不安や疑問を解消できるようにする。（スタートカリキュラムを知らせる。） 【♥多様性への配慮】就学に向け伸ばしたい力、身に付けたい習慣など、保護者の不安に寄り添いながら、生活づくりを促す。			
指導上の配慮事項	☆環境構成の工夫	☆やってみたい気持ちが実現していくような環境を構成する。 ☆文字や数字、記号など生活の中で身近に感じられるようにする。（当番表・片付け明示・誕生表等）			☆○自分たちで考え、やってみたいと思えるような場を多く設定しその中で自分の力を十分発揮できるようにする。 ☆不思議に感じたことを共感し、調べて分かる楽しさを感じられる場をつくる。（図鑑や絵本等）			☆子どもの挑戦しようとする気持ちを受け止めた環境を構成する。 ☆グループでの取り組みの中で、一人一人が自己を発揮し、互いの良さや考えにふれて、協同して遊べるような機会を意図的に設ける。 ☆少し難しいことに向き合い、友達と一緒に工夫して乗り越えていく場をつくっていく。			☆一人一人が興味をもって、週や1日の見通しを分かって行動できるような表示を工夫する。 ☆一緒に力を合わせて取り組んできたことや目的が達成されたことへの喜びが味わえるような生活をつくる。			
	○保育者のかかわり	○進級した喜びを十分に味わわせ、自信をもって行動できるようにする。 ○生活の中で気付いたことをきっかけとして、自分たちで約束等をつくり出せるようにする。 【♥多様性への配慮】一人一人の発達段階や状況に応じた、環境援助を工夫し安心して過ごせるように支援する。			○子どもの知っている知識や情報を活かし、関心を継続できるようにする。 ○子ども同士の意見のぶつかり合いや葛藤を大切にしてい。自分で乗り越えられるように見守ったり気持ちを支えたりする。 【♥多様性への配慮】特性や実態を把握した支援をし、生活や経験の幅を広げていく。			○目的が明確にもてるようにする。一人一人の頑張りをクラスの子どもの知らせ、良さに気付かせたり頑張りを喜び合ったりする。 ○関わりの中で互いの思いを理解できるように相手の言葉や表情、行動に関心を向けられるようにする。 【♥多様性への配慮】個々の状況に応じて、成長を支えながら、行事や集団活動などに参加できるように支援していく。			○自分たちで生活を進めている充実感を味わえるようにする。 ○共通の目的に向かって意見や考えがまとまる楽しさが実感できるようにする。 【♥多様性への配慮】一人一人の成長を認め、自信をもって生活できるよう支えていく。			

袋井あやぐも学園

幼保小の架け橋期のカリキュラム（令和7年度版）

学園教育目標：夢を追い続ける子供の育成

スタートカリキュラム（1年生）																												
月	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月					
ステージ	Ⅴ						Ⅵ						Ⅶ						Ⅷ									
育 っ て ほ い し い 姿	知識及び技能		小学校の生活のルールや学習の仕方を理解し、楽しく生活する				生活のリズムを身につけ、見通しをもって学習や活動に取り組む				様々な活動や人々に関心をもち、関わることのよさや楽しさが分かる						大きくなったこと、できるようになったことなど、自分の成長に気付く											
	思考力・判断力・表現力等		小学校の学習や活動に取り組む中で、気付いたことを発表する				友達と考えや気持ちを話し合ったり聞き合ったりする				自分の思いを話したり書いたりして表現する						考えや気持ちを多様な方法で伝え合ったり、振り返ったりする											
	学びに向かう力・人間性等		自分でできることや新たな活動に、進んで取り組もうとする				学習や生活の目標に向かって、進んで自分の力を発揮しようとする				友達と互いに励まし合いながら、主体的に学習や活動に取り組もうとする						成長を確認し、2年生への願いをもって意欲的に生活しようとする											
単 元 構 成	【せい か つ タ イ ム】 学 活 ・ 道 徳 中 心		<div>がっこうをしろ(学) ・支度をしよう ・給食を食べよう ・教室やトイレの使い方を覚えよう ・避難の仕方を知ろう</div> <div>・みんないっしょ(道)</div> <div>なかよくすごそう(裁) ・みんなで遊ぼう</div>				<div>きまりをまもろう(学) ・時計を見て動こう ・掃除をやろう</div> <div>・あいさつをすると ・きもちがよいのは？ ・がっこうにはね・・・</div>				<div>あんぜんにすごそう(学) ・雨の日の過ごし方を考えよう ・水の事故に気をつけよう ・歯を大切にしよう ・読書をしよう</div> <div>・きをつけて ・がっこうのものは？(道)</div> <div>・ぼくのあさがお(道)</div> <div>はなをさかせよう(生) ・たねをまこう② ・はなをそだてよう① ・はなのようすをつたえよう②</div> <div>なつがやってきた(生) ・こうていでなつをさがそう② ・こうえんでなつをさがそう③ ・みずであそぼう② ・なつのことをつたえよう①</div>						<div>運動会(行)</div> <div>・ハムスターのあかちゃん(道)</div> <div>いきものとなかよし(生) ・むしをさがそう③ ・むしとなかよくなろう③</div> <div>はなをさかせよう(生) ・たねをとろう③</div> <div>たのしいあきいっぱい(生) ・こうていであきをさがそう③ ・はっぱやみであそぼう③ ・あきのおもちをつくらう⑦</div> <div>・こうえんであきをさがそう③ ・あきのことをつたえよう① ・いっしょにあそぼう④</div>						<div>6年生ありがとうの会(行)</div> <div>・もうすぐ2年生(道)</div> <div>じぶんでできるよ(生) ・いえでのせいかつをつめよう③ ・じぶんでできることをしよう⑥ ・これからもつづけよう③</div> <div>ふゆをたのしもう(生) ・こうていでふゆをさがそう② ・こうえんでふゆをさがそう③ ・そとであそぼう③ ・きせつのことをつたえよう②</div> <div>もうすぐ2ねんせい(生) ・あたらしい1年生をしょうたいしよう⑥ ・しょうたいしたことをはなしあおう② ・1年かんをふりかえろう③ ・おおきくなったじぶんをみつめよう⑥</div>					
	【なか よ し タ イ ム】 生 活 科 中 心		<div>がっこうだいすき(生) ・はじめましてきょうしつ② ・はじめましてともだち③ ・はじめましてがっこう③ ・ともだちとがっこうをたんけんしよう③</div> <div>・おはなしききたいな② ・なんていおうかな② ・かくことたのしいな① ・どうぞよろしく③ ・こんなものをみつけたよ② ・うたにあわせてあいうえお②(国)</div> <div>・よくきいて、はなそう① ・としょかんへいこう②</div> <div>・いくつといくつ(算)</div> <div>・ちよきちよきかざり(図) ・すなやつちとなかよし</div> <div>・うたっておどってなかよくなろう(音)</div>				<div>わけをはなそう②(国)</div> <div>・あわせていくつのこりはいくつ(算)</div> <div>・水遊び(体)</div> <div>せんせいあのね(図)</div> <div>・こんなことがあったよ⑥ ・としょかんとなかよし②(国)</div> <div>・10よりおおきいかず(算)</div> <div>・カラフルいろみず(図)</div>						<div>みんなにしらせよう②(国)</div> <div>・しらせたいな、見せたいな⑩(国)</div> <div>・てがみでしらせよう⑥(国)</div> <div>・くわしくきこう②(国)</div> <div>・これは为什么呢⑤(国)</div> <div>・いいこといっぱい、1年生⑩(国)</div> <div>・かたち(算)</div> <div>・はこでつくったよ(図)</div> <div>・なわとび遊び(体)</div>															
	【ま な び タ イ ム】 教 科 中 心		<div>・かずをかぞえよう ・すうじをかこう ・おおきをくらべよう(算)</div> <div>・どんどんかくのはたのしいな</div>																									
幼小連携活動		・スタートカリキュラム参観 ・架け橋期の教育会議(情報交換)				・幼保こ小連絡会(授業参観・情報交換)		○園児のプール体験		・架け橋期の教育会議(情報交換)		○園児の運動会練習見学 ・就学時健診		○いっしょにあそぼう(入学予定園児との交流) ・架け橋期の教育会議(情報交換)				♥年中児特別支援学級見学		・入学説明会(5・5交流) ・幼保こ小連絡会(情報交換) ○あたらしい1年生を招待しよう。(園児給食・授業参観)								
<学園重点>聞く指導		話を最後まで聞く						話をしている人の方を向いて聞く						反応しながら話を聞く														
家庭との連携		【参観会・懇談会】学校生活スタートの様子 【学年便り】学習予定や児童の様子 【保護者面談】児童についての情報共有 【♥多様性への配慮】困り感や配慮について家庭と共有し、ともに成長を見守るようにする。				【参観会・懇談会】学校生活に慣れてきた様子 【学年便り】学習予定や持ち物、家庭学習の方法 【保護者面談】1学期の様子についての情報共有		【参観会・懇談会】小学校生活を楽しむ様子 【学年便り】学習予定や学校行事、家庭学習の方法 【保護者面談】2学期の様子についての情報共有						【参観会・懇談会】1年間の成長の様子 【学年便り】学習予定や学校行事、2年生に向けて 【♥多様性への配慮】個々の課題を踏まえ、次年度に向けての配慮事項について共通理解を図る。														
指導上の配慮事項		【柔軟な授業時間】15分単位の短い学習や2時間続きの活動を取り入れ、次第に45分間の学習時間に慣れていけるようにする。 【自由遊び】各園での幼児教育の様子や実態を生かし、児童が親しんできた生活リズムに配慮する。 【人間関係づくり】出身園から少人数で入学した児童が安心して生活できるように活動を工夫する。 【カリキュラムマネジメント】生活科の学習を中心に、国語科・算数科・音楽科・図工科などの各教科を合科的に関連づけ、互いの学習で得た学びを生かす。 【教師の支援】すぐにやり方を教えたり説明したりするのではなく、児童に「園ではどうしていたのか」「どうすればいいのか」を尋ね、経験を生かせるようにする。 【♥多様性への配慮】一人ひとりの子どもにとって見通しをもって生活が送れるように視覚に訴える環境を整える。				【学習と生活の関連】児童の関心や疑問を大切に学習課題を設定する。 【体験的な学習】体験的な活動や半具体物操作などを取り入れ、児童の経験を生かす。 【振り返り】活動後に振り返りの時間を確保し、次の活動に生かす。 【人間関係づくり】集団での活動を通して、ルールづくり、仲間づくり等を一層進めていく。 【♥多様性への配慮】様々な活動を通して、子ども同士の相互理解を促し、安心して過ごせるようにする。		【行事活動】運動会や交流会などの取組を通して、達成感を味わい自信を持つ。 【園児との交流活動】自分たちが経験したことを生かして、園児に喜んでもらうための活動を考え、実行する。 【学習サイクル】学習課題の確認、自分で考える、ペア・グループ・全体交流、まとめと振り返りを定着させる。 【♥多様性への配慮】 ・個々としっかり向き合って話を聞く時間をとり、信頼関係を築きながら善悪の判断を考えられるようにする。 ・相手の気持ちを具体的な場面に合わせて考えさせ、友達と上手にかかわれるように支援する。 ・活動のイメージをもったり、発想を広げたりすることができるようグループ活動を設定する。						【1年間の振り返り】1年間の自分の成長に気づき、自分のよさを実感できるように、児童の作品やカード、写真などを用意する。 【感謝活動】自分たちの成長を支えてくれた6年生や見守り・学習のボランティアの方への感謝の気持ちを伝える活動を行う。 【次年度の準備】新1年生を迎える準備を通して、進級への喜びや自覚を持つ。 【♥多様性への配慮】個々の課題を踏まえ、必要な支援について次年度へ確実に引き継ぐ。														